

新型コロナウイルス感染症に関する

# 要 望 書

令和2年6月

北海道商工会議所連合会

会 頭 岩 田 圭 剛

# 新型コロナウイルス感染症に関する要望

北海道は、二度にわたる新型コロナウイルスの感染拡大に見舞われ、今般、二度目の緊急事態宣言も解除され、ようやく社会経済活動が段階的に再開されたところでもあります。この間、道内中小・小規模企業は、業種を問わず、急激な需要蒸発・業績悪化に見舞われ、資金繰りに窮し、事業存廃の瀬戸際に立たされています。

企業の倒産・廃業を防ぎ、感染拡大防止と社会経済活動の両立を何としても成し遂げ、決して後戻りさせることなく、一刻も早い北海道再生への道筋を拓いていかなければなりません。

これからは、道民や事業者により近い、地域での取り組みが極めて重要になって参ります。我々全道 42 商工会議所並びに北海道商工会議所連合会は、全道 6 万の会員企業と一体となってこの難局を乗り越える決意であります。

道におかれましては、道民が希望をもってこの戦後最大の危機に立ち向かい、長期戦に耐えていけるよう「プッシュ型支援」体制を早急に整え、完全な終息までの道筋と地域特性や社会・経済の実情に即したきめ細かな対応かつ骨太の対策を明確に打ち出し、本道社会・経済を支えていただきたく、下記 4 項目につきまして要望申し上げます。

## 1. 地場企業と雇用を守る

### (1) 各種支援策の情報・窓口のワンストップ化を実現！

国・道から多数の支援策が用意されておりますが、真に支援を必要とする事業者等に漏れなくかつ迅速に届いていないとの声が多く聞かれます。

その効果を十二分に発揮させていくには、情報・窓口のワンストップ化が最も効果的であり、不可欠であります。

何よりも分かり易く、スピード感ある対応が求められており、地域の実情を熟知し、国や自治体の支援策や制度、動向を把握されている道が率先して、ワンストップ化を実現いただくよう強く要望申し上げます。

### (2) 道の自主財源を捻出し、追加の支援策を！

戦後最大の危機には、それに見合う（戦後最大の）対策が不可欠であります。

大変厳しい財政状況にあることは承知しているところではあります。他方で、収束するまでの間、その手を緩めるわけにはいきません。例えば、

- ① 多くの賛同・支援を得ているふるさと寄付金「今こそエールを北の医療へ！」の他の支援事業への応用
  - ② 当初予算の大胆な見直しや振替え
  - ③ 過疎債に準じた「コロナ債」の新設を国に要請
- など、財源確保に努められ、追加支援策の拡充を要望申し上げます。

## 2. 新たな社会経済基盤としての感染防止対策

### (1) 医療・検査体制の充実・強化や、医療物資等の道内生産体制の増強

第 3 波・第 4 波の影響を最小限に抑え込み、道民の安全・安心を確保するため、医療体制の整備・強化を、引き続き、着実に進めるよう要望申し上げます。

また、「安全・安心」は、北海道ブランドの中核をなす要素であり、再開された社会経済活動の推進力となるものであります。PCR 検査体制の拡充等により、社会経済活動の早期正常化に向けた後押しをお願い申し上げます。

合わせて、慢性的な医療物資等の不足が課題に挙げられます。医療物資は、経済安全保障のひとつに位置付けられており、道内での安定した生産が可能となるよう生産設備の整備支援を行い、わが国の安全保障に貢献する「食」に続く産業の育成をお願い申し上げます。

## (2) 徹底した水際対策の実施

6月19日からは県をまたぐ移動も解除される見通しであり、今後、国内線に限らず国際線等の航空便の再開・増便も期待されます。

第2波の際は、道外からウイルスが持ち込まれた可能性も否定できないことから、徹底した水際対策が重要となります。

ウイルスが道内に入り込むのを防ぐためにも、道内の各空港や新幹線駅等での水際対策のさらなる強化をお願い申し上げます。

## 3. 段階的な経済活動への支援

### (1) 地元消費拡大キャンペーンの実施

地域経済・企業を支えるには、まず地元の皆様に支えていただく必要があります。国が準備しております「GoTo キャンペーン」等による消費拡大はもとより、特別定額給付金10万円の一部を地元の商店や飲食店等で優先して使っていただけるよう、知事から道民に呼びかけていただき、地元消費拡大キャンペーンが全道的に実施され、自走的に地域内循環が促されるようお願い申し上げます。

### (2) 地域の実情に合わせた観光活性化策の実施並びに休暇の分散化

本道は、他の都府県よりも1ヵ月早く影響を受け、観光関連産業は大きな打撃を受けております。一刻も早く回復させるためにも、各地の声を拾い上げ、地域の実情に応じた観光活性化策の実施を強く要望申し上げます。

加えて、休暇の分散化が観光地等の3密回避には有効であることから、分散化への雰囲気づくり、制度改正や働き方改革への寄与など、道の取り組みはもとより、国に対しても働きかけ、本道観光の持続的成長の好機にさせていただきたいと存じます。合わせまして、本州より涼しい夏場の道内各地への季節移住や、ワーケーションの促進につきましてお願い申し上げます。

## 4. アフターコロナを見据えて

### (1) 暮らし・経済等あらゆる面でのデジタルトランスフォーメーション（デジタル化）

広域分散の北海道であるからこそ、デジタル化の恩恵を享受できるものと存じます。デジタル・ガバメント、テレワーク、デジタル決裁（契約書など）の導入促進や自動走行やMaaS等の最新技術の導入促進を強く要望申し上げます。

### (2) 成長戦略である「食と観光」はもとより、新たな産業を育成し、本道経済を力強く牽引

道民が希望をもって、新しい北海道の未来を切り拓いていくためにも、成長産業はもとより、新産業の創出や新技術の実装を加速するなど、本道経済を力強く回復・発展できる施策の展開を強く要望申し上げます。

① 食と観光のレベルアップによりさらに稼げる産業への転換促進

② IoT、AI、ロボット等に関連する新技術産業の誘致促進

③ 分散・国内回帰などリスクヘッジを目的とした企業誘致、データセンター等の誘致促進

④ テイクアウト・デリバリー等、民間の工夫や規制緩和を一過性のものとせず、新たなビジネスとして定着化を促進

令和2年6月17日

札幌商工会議所	会頭	岩田圭剛	小樽商工会議所	会頭	山本秀明
函館商工会議所	会頭	久保俊幸	旭川商工会議所	会頭	新谷龍一郎
室蘭商工会議所	会頭	栗林和徳	釧路商工会議所	会頭	栗林定正
帯広商工会議所	会頭	川田章博	北見商工会議所	会頭	舛川誠
岩見沢商工会議所	会頭	松浦淳一	留萌商工会議所	会頭	塚本壽三郎
網走商工会議所	会頭	北村讓二	苫小牧商工会議所	会頭	宮本知治
根室商工会議所	会頭	山本連治郎	稚内商工会議所	会頭	中田伸也
滝川商工会議所	会頭	明円直志	深川商工会議所	会頭	富岡正幸
栗山商工会議所	会頭	松原正和	紋別商工会議所	会頭	片岡一道
名寄商工会議所	会頭	藤田健慈	伊達商工会議所	会頭	菅俊治
砂川商工会議所	会頭	其田勝則	遠軽商工会議所	会頭	渡邊博行
森商工会議所	会頭	伊藤新吉	富良野商工会議所	会頭	荒木毅
士別商工会議所	会頭	鈴木勉	美唄商工会議所	会頭	古谷野環
江別商工会議所	会頭	町村均	余市商工会議所	会頭	中山尚志
岩内商工会議所	会頭	若林英昭	倶知安商工会議所	会頭	阿部和則
芦別商工会議所	会頭	坂田憲正	上砂川商工会議所	会頭	岩淵健悦
浦河商工会議所	会頭	上田正則	夕張商工会議所	会頭	中島功治
美幌商工会議所	会頭	後藤哲也	歌志内商工会議所	会頭	斉藤靖
赤平商工会議所	会頭	西出勝利	留辺蘂商工会議所	会頭	加藤建一
千歳商工会議所	会頭	入口博美	登別商工会議所	会頭	木村義恭
恵庭商工会議所	会頭	中泉澄男	石狩商工会議所	会頭	榎本哲史